

特別賞

荒川産業

(喜多方)

再生資源 価値高める



従業員と資源の加工について話す荒川社長(右)

スクラップした金属、古紙など各種再生資源の回収、加工、販売や廃棄物処理などを行い、地域で発生する有形無形の資源の価値を高めている。

創業当初から時代の変化に合わせて事業内容を変えてきた。二〇〇四(平成十六)年に古新聞、段ボール、空き缶などの資源ごみを二十四時間三百六十五日、回収を受け入れる無人資源物回収拠点「アマクリサイクルボックス」を常設した。現在は県内七カ所で展開している。

回収した資源を加工・販売した収益金の一部は子ども育成会や小中学校のPTAなどと資源回収をしている。

団体に還元している。古紙コンテナパーク基金を設け、地域活動に熱心に取り組む団体に助成している。

障害者の仕事を増やそうと障害者施設と企業のマッチングにも取り組んでいる。障害者の就労継続支援施設「ステップボード」ではリサイクル作業の業務を委託している。

一九九四年にはリサイクルの重要性や環境問題について理解を深めてもらう施設「リサイクルミュージアムくるりんこ」を本社三階につくった。市内の小学四年生を中心に県内外から約一万五千人が来場している。

荒川健吉社長(三)は「地域の人に理解してもらいここまでこれた。今後も共に成長し資源を有効活用していきたい」と話している。

晴れの受賞社・団体

ふくしま経済



第3回 ふくしま産業賞

ふくしま経済・産業・まのひらき賞

メモ

創業者=1893(明治26)年

従業員数=100人

住所=喜多方市字屋敷免3960

電話番号=0241(21)1511

社長=荒川健吉